



代陽小学校、第一中学校での読み聞かせ活動の様子

女性のチャレンジする勇気を後押ししたい

山本 奈知さん（永碓町）

やつしろの宝箱

vol.11

山本さんは、3人の子育てをし、小中学校での読み聞かせやPTA活動にも積極的に参加しながら、世の中の女性にチャレンジする勇気を発信する活動を行っています。

きっかけは、自身がシングルマザーということで内向的になり生きづらさを感じていた時、自分らしく生きていくためには、自分の言葉で発信することが大事だと思ったことからでした。

令和4年8月には、女性の活躍やジェンダー平等を後押しするために開催されている「ミセス・オブ・ザ・イヤール2022 熊本大会」に出場し、スピーチで自分の思いを伝え、グランプリを受賞しました。

勇気を持って一歩前に踏み出したことで、世界が広がったことを実感した山本さん。「人はいつからでも変わることができるとを、一人でも多くの人に伝えたい。」諦めず自分のやりたいこと、なりたい姿、納得する生き方ができるように後押しをしたいと笑顔で語りました。

山本さんは、3人の子育てをし、小中学校での読み聞かせやPTA活動にも積極的に参加しながら、世の中の女性にチャレンジする勇気を発信する活動を行っています。

きっかけは、自身がシングルマザーということで内向的になり生きづらさを感じていた時、自分らしく生きていくためには、自分の言葉で発信することが大事だと思ったことからでした。

令和4年8月には、女性の活躍やジェンダー平等を後押しするために開催されている「ミセス・オブ・ザ・イヤール2022 熊本大会」に出場し、スピーチで自分の思いを伝え、グランプリを受賞しました。

勇気を持って一歩前に踏み出したことで、世界が広がったことを実感した山本さん。「人はいつからでも変わることができるとを、一人でも多くの人に伝えたい。」諦めず自分のやりたいこと、なりたい姿、納得する生き方ができるように後押しをしたいと笑顔で語りました。



グランプリを受賞し市長を表敬訪問した山本さん(右)



やつしろ知っ得クイズ

問合せ 秘書広報課 ☎ 33-4101

毎月のクイズの答えを覚えていくと、八代博士になれるかも。Let's チャレンジ♪

- Q1** 八代を通っているなじみのある「おれんじ鉄道」はいつ走り始めたのでしょうか。
1. 2003年9月18日 2. 2004年3月13日 3. 2005年2月18日
- Q2** 「おれんじ鉄道」は平日にどれくらい走っているのでしょうか。
1. 約50本 2. 約70本 3. 約100本
- Q3** 「おれんじ鉄道」の車両は白い色にオレンジ色のラインとみかんのイラストが印象的ですが、そのイラストを含め他にもさまざまな種類があります。全部で何種類あるのでしょうか。
1. 3種類 2. 8種類 3. 11種類



- A1** 2. 2004年3月13日
- A2** 1. 約50本
ちなみに、おれんじ鉄道は1両の姿を見ることが多くあると思いますが、通学生の多い時間は2両になっています。
- A3** 2. 8種類
実はさまざまな種類があります。みかんのイラストがついたものや、1号、2号、3号と呼ばれるくまモンのイラストがついたもの、釣りをテーマとしたアニメのものなどがあり、他にも種類があります。もし興味があれば、「おれんじ鉄道」の車両の全種類を見る旅に出かけてみるのもいいですね。